

地域でがんばる人たちへ届けます

平成24年度（2012年度）

「とよなか夢基金」結果レポート

愛称「とよなか夢基金」 正式名称「市民公益活動基金」

「とよなか夢基金」は、市民や事業者のみなさまからの寄付金を市が受けとって積み立てる貯金箱のような仕組みです。積み立てた寄付金は、毎年さまざまに社会貢献活動への助成金、市民公益活動推進助成金として活かされます。

この冊子では、みなさまからいただいた寄付金を基に、平成24年度に助成した事業の実施内容や成果を紹介します。

地域が元気に！

みなさまの

寄付

30名と3団体(53件)
100万1千830円の
 寄付をいただきました。

市民公益活動
 団体への
助成

豊中市
 とよなか夢基金

毎年5月頃に
 報告会を開催！

市民公益活動推進助成金

この助成金は、地域社会の課題に取り組む団体が、自律的・継続的に発展していくための支援として、その活動に必要な事業費の一部を補助することで、市内の市民公益活動全体の推進を図る制度です。



ダウン症の乳幼児育児サークル事業 助成:10万円

ぽかぽか広場



毎月土曜（月1-4回）
岡上の町（すこやかプラザ）
ダウン症の乳幼児が楽しく遊び、育む場づくり。また、親が育児で孤立しない居場所づくりを行う。

ここに注目!

年間28回開催し、のべ285家族が参加しました。芦屋や堺にも活動を広げ、会員も82名から168名に増加。ボランティアスタッフやイベントで知り合う地域の方々との関わりを大切に、ダウン症への理解の促進と地域社会への参加につなげました。このような取り組みを行う団体が少なく、ニーズの高さを感じますので、今後も自主財源の確保を図り活動を継続させていきます。

ハンドベルで異世代間交流 助成:8万円

ハンドベルチームmyu-みゆう-



12月9日
蛭池（とよなか起業チャレンジセンター）
地域の世代間交流を目的とした観客体験型クリスマスハンドベルコンサートを開催。

ここに注目!

50名の異なる世代の市民がベルの演奏で一体感を味わうとともにハンドベルへの理解と音楽の楽しさを感じてもらいました。今後も更なる異文化交流を図るために、箏とハンドベルの和洋コラボなど斬新な市民参加型の活動にチャレンジしていきます。また、自主運営を図る寄付や広告収入を募る積極的な活動を展開していきます。

カラフルキッチン とよなかま 助成:10万円

とよなか地球一周フォーラム



8月2回・12月1回
本町（とよなか国際交流センター）
小中学生を対象に国際的なテーマの料理教室を外国人講師を迎えて開催。文化交流の場を提供する。

ここに注目!

公共施設や小学校でのチラシ配布が、小学生75名の参加につながりました。子ども達は、料理づくりを通して外国の文化に触れ、交流を図る機会となりました。講師も自分のルーツに自信が持てるエンパワーメントの場として有意義に活用されました。現事業の1年を通じた実施や幼稚園、一般市民向けの事業実施などを今後検討していきたいと思えます。

島田花ふれあいサークルの花壇の整備 助成:2万6千円

島田花ふれあいサークル



第1・3土曜日
庄内（島田地区景観水路）
景観水路の花壇を整備し、地域の方の憩いの場づくりを行う。

ここに注目!

毎月、花壇の手入れを行うことで多くの地域の方が立ち寄り、憩いの場となってきています。また、活動を継続していることにより、多くの協力者を得ることができました。情報紙の発行を通して、花、昆虫、野鳥の情報や作業者の取組みなどを提供することで、近隣住民に親しみを感じてもらい交流する機会へとつながっています。

平成24年(2012年)4月1日～平成25年(2013年)3月31日

9の市民公益活動に

192万8,000円を助成しました!

助成事業は、子育て支援や地域住民の交流、文化・音楽振興など多岐にわたりました。みなさまに感謝をこめてご紹介いたします。

あなたの
寄付で
できました!

とよなか子育て応援マガジン「SMILE」4・5号発行事業 助成:20万9千円

SMILE編集部



9月・3月発行
豊中市全域
子育て中の親による、子育て情報誌を作成。また、読者や他団体と積極的に交流を図る。

ここに注目!

情報誌は、地域や幼稚園の協力から、第4号は7,000部、第5号は8,000部と発行部数が増え、多くの人に知ってもらうことができました。また、ホームページの開設、読者や他団体との交流イベントを通して、紙面だけでは伝えきれない情報を受発信しました。これからも、読者の声や地域団体との交流を広め、「豊中の子育て」に関わる多くの情報を伝えていきたいと思えます。

第2回「とよなか国際音楽祭」 助成:50万円

アマウタぶんか倶楽部



2月10日
曾根（アクア文化ホール）
豊中在住外国人の音楽演奏を通じて異文化交流を図る。

ここに注目!

音楽祭には約300名が参加され、ペルー、ケニア、ウイグル、モンゴルなどの民族音楽やロビーでの楽器体験、民族衣装の着付けなどを通して、国際交流につなげました。今後はホール内にとどまらず、豊中のさまざまなイベントに参加して、積極的に交流を図っていきます。また、出演者の増加や他の国への広がりを目指し、活動の発展を図っていききたいと思います。

シャンソン・コンサート 助成:40万3千円

NPO法人 関西シャンソン協会



1月20日
曾根（アクア文化ホール）
中高年齢層を対象にシャンソンを通して日常生活をより楽しく有意義に過ごす機会を提供する。

ここに注目!

一般公募した34名の出演者とともに、楽しい歌を提供することができました。入場者は、90代を含む中高年齢の方が多く参加され、350名来場されました。今後は、他の音楽グループとコラボレーションをして、多くの中高年齢の方々に歌や演奏を伝えていきたいと思えます。

ラミュージクマルシェせんり2012 助成:31万円

ラミュージクマルシェせんり実行委員会



11月10日
千里（せんちゅうパル等）
千里地域を音楽のあふれる街となるよう音楽イベントと屋外マーケットを開催。地域活性化を図る。

ここに注目!

広報活動を強化し、多くの方にイベントのPRができ1日で延べ2,000人が来場しました（2日目は雨天中止）。屋外コンサートをステージ位置の工夫により、多くの方が楽しめるようにしました。次年度は「100%生音」による屋外コンサートと、より質・内容にこだわったマルシェの開催をめざしていきます。

市民が創るJazz音楽祭 第3回Civic Jazz 助成:20万円

シビックジャズコミュニティ



12月22日
千里（よみうり文化ホール）
Jazz文化の普及と地域の活性化を目的に市民が創るジャズ音楽祭を開催。

ここに注目!

ジャズ音楽祭には、中高生86名を含む590名が来場され、出演者184名と大いに盛り上がりしました。今回、演目外でロビーコンサート、障害者自立支援グループ「ふつーる」によるロビーでのコーヒー販売を行い盛況でした。今後はイベントを支える協力者の拡充や誰でも鑑賞できる環境づくりなどを行っていきます。



寄付を
くださった
みなさまへ

平成 24 年度寄付者のみなさま

あ り が と う

青木康修、上原ヨシユア、川野達也、桐畑照子、島内駿、清水高子、遠山一喜
中井郷之、中島諒平、西田正男、西村拓夫、宮里清吉、御菓子司京屋小曾根店
御菓子司京屋浜店、シビックジャズコミュニティ、豊中の市民活動を応援する会
豊中マンション管理士会、南桜塚ゆうの会、匿名(21名) (敬称略)

助成団体からのメッセージ

ご寄付をいただきありがとうございます。特別
たくさんの子と母さんと素敵な集いは
笑顔が見られました。
これから子ども達の育ちと親子の
絆を大切にしたい活動を充実
させていけるよう頑張ります。
今後とも応援よろしくお願ひします。
がっせい幼児の子とサクル
「ほのほの広場」

ご寄付をありがとうございます。
多くの市民の皆様は、音楽の
系譜として、ハンドベルの音色を
聴いていただくことで、
感謝しております。今後を
よろしくお願ひいたします。
ハンドベルチーム myu-マユウ

カラフル・キッズ
夏休み2回とクリスマス会
子どもたちの国際理解を深め
外国人のイベントにつながる
機会を提供することができました。
皆様の寄付に感謝します。
本当に
ありがとうございました。
よなほ地理情報フォーラム

看板ができ、利用者と
深い交流ができ、倉庫
の設置で花だんの管
理ができやすくなり
次から次へと計画的に
活動ができています。
ありがとうございます。

みなさまのおかげで
豊中子育て応援マガジン
「SMILE」の4、5号発行、
読者の方との交流会を開
催し、読者の方に直接お
話を伺うことができたこと
本当にありがとうございます。
SMILE編集部

今回のよなほ国際音楽祭
は「夢基金」のおかげ
で実現できることが
できました。
もっともっとプロの音楽家
演奏をよなほの市民
のため企画したいと
思います。

夢基金を頂き
シャンソンコンサートと
開催しました。
豊中市在住の中
高年の皆様に夢と
ロマンをお届けしました

貴重な夢基金を
ありがとうございました。
千里を音楽が流れる街に
はるより有意義に使わせて
いただきました。
地域の皆様に期待して
いただける所。今後も努めます。
ラジエック・シンセセリ
実行委員会

御寄付ありがとうございます。
ました。多くの方々に
JAZZを楽しんで頂く
ことが出来ました

温かいお気持ちに感謝します